



# 札幌市次世代エネルギーパーク オープン記念講演会

「円山動物園」が新エネルギーを見て触れて理解できる「次世代エネルギーパーク」としてニューオープンします！

## 地球目線で未来をデザインする

講師：竹村真一（京都造形芸術大学教授）



私たちにとって 3.11 の東日本大震災は、エネルギーのあり方を考え直すと同時に、地球の変動（ダイナミズム）を思い知るきっかけとなりました。

「生きた地球」と私たちはどう向き合っていくべきか。政府の「復興構想会議」検討部会専門委員である竹村真一先生が、世界初のデジタル地球儀「**触れる地球**」を用いて、**エネルギー、地球温暖化、生物多様性**の今を地球目線で見つけ、未来をデザインします。

### 「触れる地球」とは

発案者竹村真一氏が中心となって開発した世界初のデジタル地球儀です。

リアルタイムの世界の雲画像や温暖化シミュレーション、クジラの移動航跡のなど、360°の地球を“自分の手”で廻しながら学ぶことができます。

国立科学博物館、オランダ国立科学館、ニューヨークの国連本部などでも展示されております。

北海道で初めて円山動物園に常設展示されます。

**※講演後は、実際に「触れる地球」に触ることができます。**



2008年洞爺湖サミットで5台展示



コペンハーゲンサイエンスミュージアム

日時：平成23年 **11月19日（土）**  
**14:30～15:30**

場所：札幌市円山動物園 動物科学館

入場無料（別途入園料が必要です） 定員 100名

### 竹村真一 プロフィール

1959年生まれ。京都造形芸術大学教授。Earth Literacy Program 代表。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。地球時代の新たな「人間学」を提起しつつ、地球環境問題への独自の取組みを進める。Sensorium(97年アルス・エレクトロニカでグランプリ受賞)、「触れる地球」(05年グッドデザイン賞・金賞)や「100万人のキャンドルナイト」、ユビキタス携帯ナビ「どこでも博物館」(05年国連情報社会サミット日本最優秀賞)などを企画・制作。東日本大震災後、政府の「復興構想会議」検討部会専門委員に就任。Jwaveのナビゲーターとしても、月曜～金曜夜9時35分～の“Global Sensor”で地球環境への新たな視点を提示している。著書に「地球の目線」(PHP新書)、「Water」、「宇宙樹」(22世紀のグランドデザイン)(慶応大学出版会)、「地球大学講義録」(日経新聞社)など。

竹村真一プロジェクトサイト: <http://www.elp.or.jp/>

「触れる地球」デモサイト: <http://www.tangible-earth.com/en/>

### ■申込方法

電話、FAX、E-mailで申込み下さい（当日参加も可能です）。FAX、E-mailの場合は「エネルギーパーク講演会希望」とタイトルをつけ、お名前と連絡先（電話番号又はメールアドレス）を明記のうえ、申込み下さい

### ■申込み先・問合せ先

札幌市環境局エコエネルギー推進課

電話番号 011-211-2872

FAX 011-218-5108

メールアドレス [kan.energy@city.sapporo.jp](mailto:kan.energy@city.sapporo.jp)



さっぽろ市  
05-409-11-1205  
23-5-326